

自治労きよと

4 / 1
2002
第406号

発行所・自治労京都府本部・〒604-0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075-252-5932・FAX.075-231-4918 発行人・木村幹雄 編集人・乾 浩明
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみならずのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail: jichiro@po.media-net.ne.jp
http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/



盛況のうちに終了したひだまり保育園バザー

ひだまり保育園バザーが成功

みなさんのご支援に感謝

地域に愛される園めざして頑張ります

さかの乳児保育園労働組合の組合員が自主運営するひだまり保育園(京都市右京区)は、一昨年の秋の大規模バザーで地域での存在感をアピールし、その存在感の持続化と運営資金の確保のため、三月十七日、ガレージバザーを行った。事前のヒラ配布が功を奏して、午前十時開始前から客が集まり、盛況のうちに終了した。

園長の小林みどりさんは、バザー開催にあたっての近所の理解や自治労の仲間からの物品提供に感謝するとともに、当初の売上目標をクリアできたことを喜んだ。そして引き続き、地域に愛される園をめざして頑張りたいとの決意が示された。

そのひだまり保育園では現在、アルバイトの保育士を募集している。詳しいことは下記へお問い合わせを。☎〇七五七八六五七〇七〇。

京都府北部の丹後六町(大宮、峰山、網野、丹後、弥栄、久美浜)では、三月の定例議会で「法定合併協議会」設置案が、各町議会で承認され(予定)、これからいよいよ実務レベルの協議が本格化する。

こうした状況を踏まえ、自治労大宮町職では三月六日、アグリセンタ―大宮で開かれた府本部主催の合併問題学習会に組合員三十人が参加した。

奈良女子大学の澤井勝教授を講師に迎え、「市町村合併をどう考えるか」と題して行われた講演では、合併に伴う政府の財政措置などについて、参加した組合員は真剣に耳を傾けた。

新時代の京都つくり



▲3月21日の出陣式で決意表明する山田啓二候補

この間、山田候補は持ち前の若さと行動力で府内一円を駆け巡り政策を訴え続けている。二十一世紀は地方の時代。二十五年間の自治体での経験を生かして国にきっぱりものを言う。府民と現場の思いを大切にす。府政を進める」と訴え、府民の支持を著実に広げている。しかし短い選挙戦の中で府内全域に「山田」の名前と政策が浸透しき

ていない。残された一週間の戦いが勝敗の動向を決める。選挙戦は四人の候補者が立候補しているが、事

市町村合併には、財政資金の有効活用可能性があり、それを活用し地域の自立的活力を組織できる自治体になりうるかどうか、今後の地域社会の展望を左右する。そのためにも、住民の自発性と首長や議会のリーダーシップ、そして自治体職員との地域社会に対する情熱が最も重要である、と締めくくられた講演に、参加した組合員は真剣に耳を傾けた。

市町村合併には、財政資金の有効活用可能性があり、それを活用し地域の自立的活力を組織できる自治体になりうるかどうか、今後の地域社会の展望を左右する。そのためにも、住民の自発性と首長や議会のリーダーシップ、そして自治体職員との地域社会に対する情熱が最も重要である、と締めくくられた講演に、参加した組合員は真剣に耳を傾けた。

市町村合併には、財政資金の有効活用可能性があり、それを活用し地域の自立的活力を組織できる自治体になりうるかどうか、今後の地域社会の展望を左右する。そのためにも、住民の自発性と首長や議会のリーダーシップ、そして自治体職員との地域社会に対する情熱が最も重要である、と締めくくられた講演に、参加した組合員は真剣に耳を傾けた。

京都府知事選

山田啓二さんの必勝を

投票日は
4月7日

責任と実行力ある府政へ

二十一世紀の京都の未来を決める知事選挙投票日まであと一週間。府本部が推薦する山田啓二候補は、三月二十一日の告示日の朝、事務所前で行われた出陣式で力強く戦いの決意を表した。

応援にかけつけた多数の来賓や支持者の前で山田啓二候補は「一党一派に偏った府政の復活を許してはならない。府民と現場の声を大切にす。府政を進めるために全力で戦う」と述べ、激励の歓声と拍手を浴びた。

府本部は山田啓二候補の必勝に向け、七日の投票日まで、全組合員が全力で奮闘することを訴えている。

府本部は山田啓二候補の必勝に向け、七日の投票日まで、全組合員が全力で奮闘することを訴えている。

自治体職員的情熱が重要

丹後6町は協議本格化

自治労 市町村合併学習会に30人



市町村合併には、財政資金の有効活用可能性があり、それを活用し地域の自立的活力を組織できる自治体になりうるかどうか、今後の地域社会の展望を左右する。そのためにも、住民の自発性と首長や議会のリーダーシップ、そして自治体職員との地域社会に対する情熱が最も重要である、と締めくくられた講演に、参加した組合員は真剣に耳を傾けた。

市町村合併には、財政資金の有効活用可能性があり、それを活用し地域の自立的活力を組織できる自治体になりうるかどうか、今後の地域社会の展望を左右する。そのためにも、住民の自発性と首長や議会のリーダーシップ、そして自治体職員との地域社会に対する情熱が最も重要である、と締めくくられた講演に、参加した組合員は真剣に耳を傾けた。

山城町長選 藤原氏が無投票当選

三月十二日に告示された山城町長選挙で、現職の藤原秀夫氏が無投票で五期目の当選を決めた。藤原氏は四期十六年にわたり、公共下水道や高齢

者福祉センターの建設などを推進、手堅い町政運営が評価されている。各単組での推薦およびご支援、ご協力に感謝する。

入ってますか?
大切な家財の保障はありますか?
自治労の火災共済は
家財だけの加入もOKです。



自治労の火災共済

双思交

岐阜県御嶽山近くのスキー場に行っていた。三月中旬というのに非常に暖かく四月下旬の天候。異常に思われた。今年の桜の開花は半月以上も早い。平均気温は西日本で〇・八度高だが体感ではもっと高い。過去五十年間で南極半島の平均気温は二・五度上昇し、平均的な地球温暖化を上回り潮水が崩壊、縮小している。百年後の地球の平均気温は二度上昇し、海の水位は五センチ以上も上がり地球環境にも生物・人類にも大きな影響をもたらす。政府は二酸化炭素など温室効果ガス九〇年比六六%の削減達成のため地球温暖化対策推進大綱(新)を決定、関連法案を今国会に提出。自治体や企業だけでなく国民生活まで含めた個別対策と目標達成を掲げている。国民生活では家庭や職場で「二日一時間テレビ視聴を減らす」「同じ部屋での家族だらん」「シャワーを浴びる時間を家族全員が一分ずつ減らす」「昼休みの消灯」「むだなコピーを減らす」など細かく規定。実行効果あがるのは簡単ではない。それぞれの立場で努力しなければならぬ。

寝ぼけのケア学

第7回ケア連続講座を開催

府本部は第七回ケアワーカー交流会を三月十七日にハートピア京都で開き、二十カ所の事業所から四十二人が参加した。

今回は「痴ほう」をテーマにした三回の連続講座の一回目。精神科医で種智院大学仏教福祉学科



▲42人が参加した第7回ケアワーカー交流会

教授の小澤勲さんが「痴ほう」を講義された。

小澤さんは「ケアワーカーはその全員が痴ほうに対して同じ知識を持つてケアに望まなければなら



ワークシェアリングと均等待遇の実現を

二〇〇二春闘勝利公務員連絡会女性中央集会在三月八日、東京で開かれ、「ワークシェアリングと均等待遇」と題して連合副事務局長の林誠子さんの講演があった。

現在、「男女が対等な社会の構成員である社会」への転換が強く求められているが、社

会状況は厳しく、高失業率、パート・臨職の増加、男女間格差など、数多くの問題が山積している。その中で、従来型雇用を見直し、社

会合意を通じた雇用の量的、質的アンバランス解消をめざしワーク

シエアリングが導入されはじめている。ワークシェアリングとは①雇用・労働時間・賃金の適正バランスの実現の仕事を就いている人と就けない人とで仕事を分け合う②働き方の根本を見直し男女がともに仕事と生活の両立ができる社会の実現である。社会改革として大きな意義を持つものである。仕事を分け合い待遇も均等にしていくことが、これからの社会状況を良好にしていく鍵であると理解できた。

京田辺市職発 市町村合併は住民が判断 春闘学習会 山井議員の国会報告も

京田辺市職は三月八日と九日の二日間、蒲良イン城陽で春闘学習会を開いた。

一日目は春闘要求書について、府本部の本田



副委員長を講師に市町村合併について学習した。

合併問題は、住民はもとより行政関係者の中にもまだまだ浸透していない現状がある。しかし丹後六町のように急ピッチで取り組まれている地域もあり、かなりの温度差が

「ならない」とし、痴ほうは病気であること、そのメカニズム、痴ほうによる似た症状との見分け方など、難しい内容を時にはユーモアを交えて話さ

れ、参加者は熱心に学んでいた。

介護福祉の現場では、四月二十一日(日)。

三日/執行委員会 四日/JIU P京都幹事会 七日/知事選投票日 十二日/青年部常任委員会 十四日/JIU P京都交流学習会(きよみず) 十五日/アースデイコンサート(セントノム) 十七日/年金集会・社会保障セミナー(石川) 十八日/町村評幹事会 二十日/はたらく女性の集会(東京)

社福評副議長 鎌田さんがバリアフリー出版



▲墨字本と一緒に録音・点字本を紹介する鎌田さん

本が購読者の使う文字とをバリアフリー出版と(墨字)でしか出版されない、目の不自由な方にとって読書する上でのバリア(障害物)となる。

それを避けるために、同じ内容のものを録音図書と点字図書で出版すること

をバリアフリー出版と

いう。

この普及のため、府本部社会福祉評議会副議長

の鎌田副議長(自治労府職)は、「夫婦創性論」と題する本を自らバリアフリー出版した。著

作の内容は、結婚した夫婦は第三の姓を創造し、従来の姓をミドルネームとして職業生活に使用することを提案したものである。

墨字本は通常の販売ルートにのっていないので本屋に注文すれば手に入る(星雲社・定価五百七十一円)。点字本、録音図書の購入は下記へ。【点字版】(株)オアシスエッセイ 〇七四一五六一三九〇七【朗読テープ版】(株)音訳サービス・J 〇四五一四四一―一六七四【CD版】(株)大活字 〇三三二二二四三六一

井手のヤマブキ 黄金色あざやかに

井手町の玉川と言え、旬になると、両堤に群ば桜並木で有名です。生するヤマブキが黄金が、その美しい桜の花の色を映かせます。町の花としても住民にも散り、風薫る四月下

場所はJR奈良線玉水駅下車、徒歩五分。

親しまれているヤマブキは、井手の里に別荘を構えた奈良時代の左大臣橘諸呂(もろえ)が植えたとき、以来その美しさは日本の古典文学に「井手の山吹」という言葉が登場させるほど有名となりました。当時のヤマブキは、一九五三年の南山城大水害によって大きな打撃を受けましたが、その後住民らの手によって復元され、今では約五千株のヤマブキが鮮やかな花を咲かせます。あなたも美しい玉川を散策してみませんか。

春のおすすめ スポット



公共ユニオン発 未払い賃金求め提訴 京田辺市九十九園の元職員

公共ユニオンは組合員の未払い賃金の支払いを求めて闘争中だ。組合員は京田辺市にある特別養護老人ホーム(九十九園)に要求したが拒否された。三月六日に事務長との話し合いが実現したが、期末手当の要求分については全く支払う姿勢がなく、残業手当も平均十カ月から一年五カ月の間、勤務していたが、一日平均三時間の残業手当が不支給のまま。さらに採用時に約束された三ヶ月分の期末手当も三カ月分には達していなかった。同園ではおむつ交換や食事・入浴の時間が不十分など、元職員の告発

自治体と公共サービスで働く人のための労働組合基礎知識

全日本自治団体労働組合 自治労報道局 A5版105頁 定価 ¥500

こういう人々におすすめします。

1 CHAPTER 「自治労って何だ?」という素朴な疑問を持つ人に。各ページ用語解説付き。	2 CHAPTER 「自治労ってどんなことやっているの?」という興味のある人に。テーマ別でどこから読んでもOK。	3 CHAPTER 「自治労は職種別の問題に対応できるか?」という鋭い問いかけをする人に。グループごとの紹介、解説。	4 CHAPTER 「自治労の仕組みと組織を解説せよ」という人に。	5 CHAPTER 「自治労の歴史を知りたい」というあなたに贈るビジュアル運動史。
---	--	--	-----------------------------------	---

申込みは単組を通じて府本部へ TEL 075-252-5932

BOOK